

2014年6月20日

ブリティッシュ・アメリカン・タバコ・ジャパン労働組合
中央執行委員長 木之下 幸三殿

ブリティッシュ・アメリカン・タバコ・ジャパン合同会社
代表執行役員 社長 フレデリコ モンテイロ

2014年6月4日付『抗議ならびに要求書』に対する見解について

2015年1月に実施する組織再編ならびに希望退職募集の通知について、下記のとおり見解を表明いたします。

記

1. 2015年1月に実施する組織再編ならびに希望退職募集についてのコミュニケーションにおいては、「なぜ・いつ・どのように」という全体像を正しく会社から伝え、同時に社員に対して不要な心配やストレスを起ささないことを重要視しました。そのためには情報の管理が必要と判断し、総合的に判断して5月29日の直前の通知という方法をとることを決定いたしました。
2. また、今回のコミュニケーション方法は、労働協約や他の法令に鑑みても違反・違法性はないと理解しており、会社としては総合的な判断により最善の策をとったという見解に変わりはありません。
3. 他方、結果として、組合にとっては理想的・最善の結果ではなく、不満や不信を生んだ点については、遺憾に思っています。
4. 会社は、社員の皆様・会社双方にとって実りのある経営を進めていくに当たり、今後も組合との連携を図り、良好な労使関係を維持していきたいと考えています。今後も忌憚のないご意見を頂戴できれば幸いです。

以上